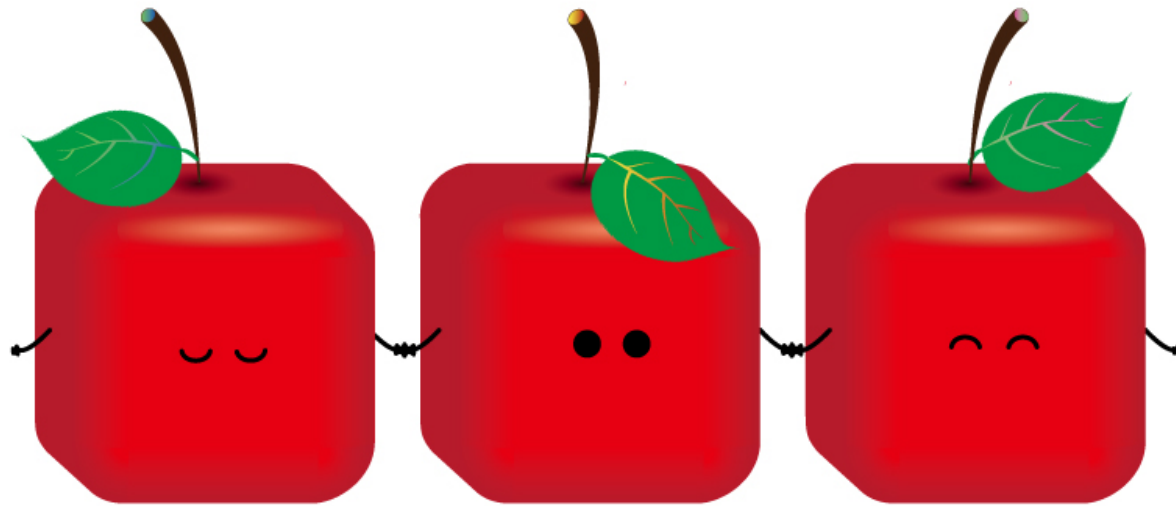


# 「見る」「見られる」空間を活かす 1210あかりんアワー

千葉大学アカデミック・リンク・センター  
特任助教 國本千裕

# 1210あかりんアワーとは？



学生向けショートセミナー

授業期間中の火・金、昼休み30分間(12:10-)

プレゼンテーション・スペースを活用



# プレゼンテーション・スペース



- 約60名収容
- 図書館(N棟)の1階
- 指向性スピーカ

# 見る・見られる空間





# 開放ガラス（図書館正面）



# 目的と内容



- 1) 学生と教職員の距離を縮める
- 2) 学びの視野を広げる

教員

- 教員が研究の楽しさを語る

教職員

- 千葉大人の以外な一面を知る
- 働くオトナが勧める一冊の本
- 外国に暮らす
- 職員課企画

学生

- ALSAカフェ
- 千葉大生の主張(※流会)
- 学生版ブックトーク

# 実施概要 (～11/20)



開催51回



- 前期37回
- 後期14回

登壇65名



- 教員36名
- 職員25名
- 学生4名

参加1,379名



- 27名／1回
- 70名 (最大)

※参加者数は概算



# 実施の例



教員

- 教員が研究の楽しさを語る

教職員

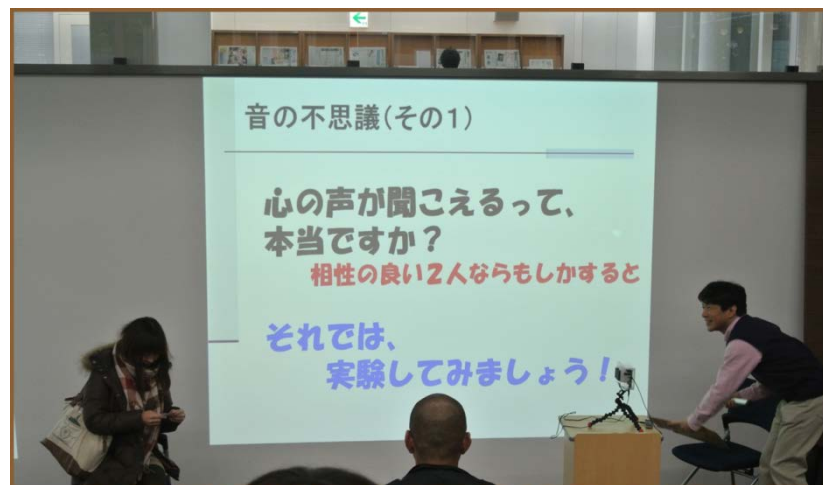
- 千葉大人の以外な一面を知る
- 働くオトナが勧める一冊の本
- 外国に暮らす
- 職員課企画

学生

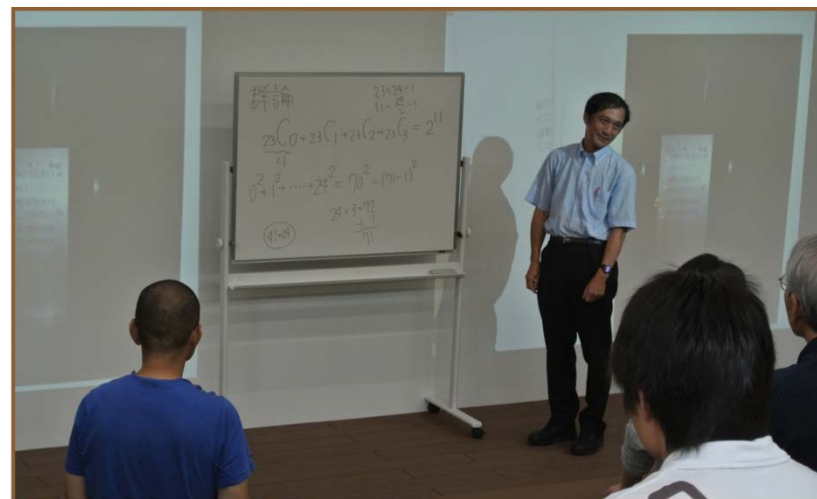
- ALSAカフェ
- 千葉大生の主張(※流会)
- 学生版ブックトーク



# 教員が研究の楽しさを語る 学問・研究の多様性を「見せる」



企業出身音声研究者が語る「音の不思議」と「愉快な人生の方法」  
-千葉大生よ、群れない勇気を持とうじゃないか-



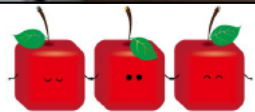
群論：シンメトリーの数学



描かれた武士と合戦：「平治物語絵巻」の世界から

# 企画の実現まで

- 広報等から候補選択
- 教員へ直接依頼
  - 関連資料の推薦
  - ブックガイド
- 購入・展示



Academic Link  
Chiba University | Academic Link Center

## 1210あかりんアワー 教員が研究の楽しさを語る 第12回(7/10) 高垣美智子先生推薦 ブックガイド

※掲載されている本はN棟3階ブックツリーのテーマ展示コーナーに配架されます。

### Book1

#### 手賀沼発 農業で沼の水を浄化する

著者: 高垣美智子・丸尾達 出版社: 千葉日報社

コメント: 平成12年まで17年の長期に渡って連続水質汚濁日本一という不名誉な記録を持っていた手賀沼の水質を野菜の栽培により浄化しようとした 千葉大学の取り組みについて多面的に書いたものです。



# 実施してみると...



- 専攻分野外の学問・研究を「見る(知る)」
  - 興味・関心を広げる
- 教員が学生へメッセージを「伝える」
  - 学ぶとは？
  - 究めるとは？
  - 生きるとは？
- 幅広い学部・年代の教員から協力を得る



# 千葉大人の以外な一面を知る 教職員の多様な活動を「見せる」



水無月によせて ～ 雅楽への招待



シャーロック・ホームズ

企画の実現まで...

全学からの自薦・他薦

(テーマ・内容・分野、講演・実演問わず)

# 働くオトナが勧める一冊の本 座談会形式のブックトーク

## 企画の実現まで...

- 各課から1名推薦
- ジャンルは問わない
- 心に残った1節を提示

## 実施してみると...

- 学生・教員・職員の相互理解
- 職員のプレゼン能力向上  
(Staff Development)



# ALSAカフェ

## 学生が学生に「伝える」



ALSA (Academic Link Student Assistant)  
アカデミック・リンクと附属図書館の活動を支援



# 学生が登壇する企画



## ALSAカフェ

- 大学生活、研究留学、レポート執筆法

## 千葉大生の主張

- 自由なテーマで3分間スピーチ(※流会)

## 学生版ブックトーク

- とっておきの1冊を語る(企画中)

ALSAカフェ以外は公募型(機会均等)

# あかりんアワーで重視したこと

## ◆多様性

- ・テーマ・人選の幅広さ

## ◆自由度＋柔軟性

- ・内容はおまかせ（場・機材・司会のみ）
- ・ふらりと立ち寄り、見る

## ◆他部局・教員との連携

- ・大学全体から協力を得る

## ◆スペースとコンテンツの活用

- ・「図書館」で開催することの意味

# あかりんアワー、今後の展開



## ◆成果

- ・図書館に「人」と「注目」が集まる
- ・雰囲気明るくなった「新しい、楽しいこと」

## ◆展開

- ・学生企画型への移行
- ・図書館の利用につながるか...？  
参加人数の増加